

東オホーツク定住自立圏連携パートナーシップ宣誓制度への 意見募集結果について

1. 意見募集の状況

(1) 募集期間 令和5年12月25日(月)から令和6年1月23日(火)

(2) 閲覧場所 26施設及び各市町公式サイトへ掲載

- ・網走市役所本庁舎
- ・網走市役所西庁舎
- ・オホーツク・文化交流センター
- ・網走市内各コミュニティセンター(潮見・南・北・西・西網走・呼人)
- ・網走市内各住民センター(向陽ヶ丘・駒場)
- ・網走市農村環境改善センター
- ・網走中央地区総合研修センター
- ・網走市勤労者総合福祉センター
- ・網走市地域子育て支援センターどんぐり
- ・斜里町役場
- ・斜里町役場総合保健福祉センターぼると21
- ・斜里町役場ウトロ支所
- ・斜里町公民館ゆめホール知床
- ・斜里町立図書館
- ・清里町役場
- ・清里町札弦センター
- ・清里町緑センター
- ・小清水町役場
- ・大空町役場
- ・大空町東藻琴総合支所

(3) 意見提出者 2名

(4) 提出方法の内訳

持 参	郵 送	FAX	Email	公式 サイト	施設設置 意見箱	合 計
0	0	0	0	2	0	2

2. 意見の種類

意見の種類	件数
要綱案・制度案に対する意見	0
その他の意見	2

3. 意見の内容と圏域の考え方・対応

1	意見の内容	この制度に賛成だ。 性的マイノリティの人は身近にはいないが、そのような人たちが生きづらい世の中を変えていくことが出来るのは私たちであると思う。また、東オホーツク定住自立圏域のダイバーシティへの大きな第一歩だと思う。
	圏域の考え方・対応	東オホーツク定住自立圏域におきまして、パートナーシップ宣誓制度の導入を進めるとともに、引き続き、性の多様性への理解促進のため、啓発活動に努めてまいります。

2	意見の内容	①パートナーシップ制度について ネットで意見を募るだけではなくて町の広報誌や 回覧板にて 意見を募って欲しいと思いました (パブリックコメントは ネットで意見を募りますが高齢の方々はネットをわざわざ回覧しないので結局、一部の人の意見しか 反映されないデメリットがある為)
	圏域の考え方・対応	パブリックコメントは、幅広い年代の方からご意見をいただくため公式サイト以外にも役所(役場)や公共施設などでご意見を受け付けたほか、各自治体によっては広報紙等で周知を行いました。いただいたご意見につきましては、今後の市町におけるパブリックコメントの運用改善の参考とさせていただきます。
	意見の内容	②パートナーシップ制度と養子縁組の違い等を具体的に教えて欲しいです。
	圏域の考え方・対応	養子縁組は、法律上の親子となりますが、パートナーシップ制度は市(町)の要綱に基づき、お互いが人生のパートナーであることを市(町)へ宣誓するもので、法的な権利や義務は発生しません。

2	意見の内容	③性同一性障害に対する治療を行う病院(精神科や婦人科)がオホーツク圏には少ない状況で パートナーシップ制度目的で オホーツク圏に移住してくる当事者さん達にとって より良いカバーが出来るのか?が疑問です
	圏域の考え方・対応	この制度は、性的マイノリティの方々の日常生活や様々な場面での生きづらさの軽減を図るために導入するものです。引き続き、より良い制度となるよう取り組んでまいります。
	意見の内容	④性同一性障害の治療費(ホルモン治療や精神薬等)が増えると 地域での医療費が上がり結果、町民の医療保険の自己負担額が増えるのではないか?疑問に感じます
	圏域の考え方・対応	本制度は、性的マイノリティの方の日常生活での困難や生きづらさの軽減を図ることを目的としたものです。従って当事者が医療を利用することは、個人の判断であることから、本制度の導入が地域医療に影響を与えるものではないと考えております。